

# 風間浦村の財政健全度指数を公表します

## はじめに

財政健全化法の施行により、風間浦村の平成19年度決算に基づき、その基礎データから5つの指標「健全化判断比率及び資金不足比率」を算定し、財政（経営）の健全度をチェックするものです。

財政（経営）状況がやや悪くなり、その指標が「早期（経営）健全化基準」（イエローカード）を超えると「早期（経営）健全化団体」となり、議会の議決を経て「財政（経営）健全化計画」を策定し、財政（経営）の早期健全化に取り組むこととなります。また、財政状況がかなり悪く、その指標が「財政再生基準」（レッドカード）を超えると「財政再建団体」となり、国や県の強力な関与の下で確実な財政再生を実行するため、議会の議決を経て「財政再生計画」を策定し、財政の再生に取り組むこととなります。

以下、「健全化判断比率等」の概要を示しながら、風間浦村の指標をお知らせします。

### 【健全化判断比率】とは

その団体の財政の健全度を公営企業会計や一部事務組合、第三セクター等を含めて示すものです。その比率は4つ（①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率）の指標で示されます。…「早期健全化基準」「財政再生基準」が定められます。

### 【⑤資金不足比率】とは

水道事業などの公営企業ごとに、資金不足額（赤字の額）がどの程度あるかを示すものです。…「経営健全化基準」が定められます。

## 5つの指標

- ①実質赤字比率：一般会計の健全（深刻）度を示すもの  
福祉、教育、まちづくりなど、どの団体でも普遍的に行う事業をまとめた「一般会計」の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。

平成19年度の風間浦村の実質赤字比率	——— %
--------------------	-------

\*指標基準…「早期健全化基準 15.0%」「財政再生基準 20.0%」

- ②連結実質赤字比率：その団体全体の健全（深刻）度を示すもの  
すべての会計の赤字や黒字を合算（連結）し、風間浦村全体としての赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。

平成19年度の風間浦村の連結実質赤字比率	——— %
----------------------	-------

\*指標基準…「早期健全化基準 20.0%」「財政再生基準 40.0%」  
（財政再生基準は、40%→40%→35%→30%に移行するための3年間の経過措置があります。）

- ③実質公債費比率：その団体全体の借入金返済の割合を示すもの  
借入金の返済額及びこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示します。

平成19年度の風間浦村の実質公債費比率	1 8. 0 %
---------------------	----------

\*指標基準…「早期健全化基準 25.0%」「財政再生基準 35.0%」

- ④将来負担比率：今現在、一般会計が将来負担すべき総額の割合を示すもの  
風間浦村の一般会計繰入金（地方債）や将来支払うことになる可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。

平成19年度の風間浦村の将来負担比率	1 6 5. 7 %
--------------------	------------

\*指標基準…「早期健全化基準 350.0%」

- ⑤資金不足比率：公営企業会計ごとの健全（深刻）度を示すもの  
公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示します。

平成19年度の風間浦村水道事業会計の資金不足	0. 0 %
------------------------	--------

\*指標基準…「早期健全化基準 20.0%」

## おわりに

風間浦村の財政健全度は、指標基準を下回っていますが、今後も厳しい財政状況が続くものと予想されています。財政運営については、常に指標の要因分析を実施し更なる健全化に努めることとしています。